

## 2. 教育部門

### ともに学びともに育つまち

- 【ありたい姿】3. 多様性を認め合い、互いを尊重するまちになっている
- ・ 人権教育及び人権啓発の推進
  - ・ 多文化共生社会の実現
- 【ありたい姿】4. 生涯にわたり学び、学習活動の成果を地域社会で生かすことができている
- ・ 次世代の担い手の育成
  - ・ 大学等との連携
  - ・ 生涯学習の推進

基本構想

【理念】ともに学びともに育つまち

【ありたい姿】3. 多様性を認め合い、互いを尊重するまちになっている

基本計画

政策名 人権教育及び人権啓発の推進

現 状

- ・天草郡市人権教育推進連絡協議会及び天草人権擁護委員協議会等の関係団体、幼稚園・保育所等、小・中学校、市民及び行政等が互いに連携し、研修会の開催など人権教育及び人権啓発に取り組んでいます。
- ・広報紙等を活用した人権教育・啓発活動に取り組んでいます。

課 題

- ・関係団体や関係機関等と連携し、あらゆる機会を捉えて人権教育研修会の実施や学習の機会を提供する必要があります。
- ・人権学習の機会の提供や人材育成、相談体制の充実を図る必要があります。

施策計画

1. 人権教育及び人権啓発の効果的な推進

- ・市民の人権意識の高揚と人権教育の充実を図り、様々な人権問題の解決と一人ひとりの人権が尊重される担い手育成を目指します。
- ・関係団体、市民、幼稚園・保育所等、小・中学校及び行政等が互いに連携し、人権教育・啓発に関する取り組みを推進します。

|      | 指標名  | 調査方法               |
|------|--|--------------------|
| 成果指標 | 人権講座や人権教育研修会等を受講して人権に関する正しい知識や理解が深まったと感じる市民の割合 | 独自調査<br>(参加者アンケート) |

関連する SDGs ゴールマーク



基本構想

【理念】ともに学びともに育つまち

【ありたい姿】3. 多様性を認め合い、互いを尊重するまちになっている

基本計画

政策名 多文化共生社会の実現

現状

- ・国際交流推進員を配置し、多文化共生及び国際交流の取り組み推進のため、国際理解講座などを行っています。
- ・外国人総合相談窓口の開設や日本語教室を開催するなど、居住外国人への支援を行っています。
- ・米国エンシニタス市と姉妹都市提携、韓国忠清大学校と官学協同に関する協定を結び、学生の派遣受入れの交流を行っています。

課題

- ・市内全域に様々な国籍、在留資格の外国人が居住されており、細やかな外国人支援サービスを届けることが困難な状況にあります。
- ・外国人も地域社会を構成する一員、対等な関係の市民との意識を持つことが必要です。
- ・国際感覚豊かな人材育成が必要です。
- ・国際交流の取り組みに広く市民が参画できる仕組み・環境づくりが必要です。

施策計画

1. 多文化共生の推進

- ・国籍や文化の違いを認め合い、誰もが安心して暮らせるまちづくりを推進します。
- ・外国人総合相談窓口の各支所設置や日本語教室の拠点開催などにより、外国人が住みやすい生活環境の充実を図ります。

| 成果指標 | 指標名             | 調査方法 |
|------|-----------------|------|
|      | 外国人居住者の満足している割合 | 独自調査 |

2. 国際化に対応した人材育成

- ・姉妹都市や連携大学等との交流を通じたグローバル人材の育成に取り組みます。
- ・市民の国際交流活動を支援します。

| 成果指標 | 指標名          | 調査方法  |
|------|--------------|-------|
|      | 国際交流事業への参加者数 | 参加者集計 |

関連する SDGs ゴールマーク



## 基本構想

【理念】ともに学びともに育つまち

【ありたい姿】4. 生涯にわたり学び、学習活動の成果を地域社会で生かすことができている

## 基本計画

**政策名** 次世代の担い手の育成

### 現 状

- ・主体的・対話的で深い学びを実現し生きる力を育成するため、外国語教育やICTの活用など魅力ある授業づくりと幼稚園、保育所等、小・中学校の交流・連携及び家庭、地域との連携に取り組んでいます。
- ・地域にある歴史や文化の価値を知り、ふるさと天草への思いを深めるための世界遺産学や豊かな自然の中での体験を通し自立した大人に育てるための取り組みを進めています。
- ・いじめ・不登校への対応、特別な支援を必要とする子どもたちへの支援に取り組んでいます。
- ・研修や市指定教育研究推進校の指定など指導法の実践的研究を行うとともに、教職員の働き方改革や不祥事防止に努めています。
- ・小・中学校及び公立幼稚園施設は、天草市学校施設個別施設計画及び毎年の点検結果に基づき、営繕や改修工事を計画的に行っています。
- ・老朽化した共同調理場の営繕や改修工事及び調理器具の更新を計画的に行っています。
- ・熊本県の県産牛肉等学校給食提供推進事業と天草市の活力ある天草の水産業づくり事業を活用し、小・中学校及び公立幼稚園の給食に地元産食材を提供しています。

### 課 題

- ・知・徳・体をバランスよく成長させ、生きる力を身に付けるため、魅力ある授業づくりを進めるとともに、幼稚園、保育所等、小・中学校の交流・連携及び家庭、地域との更なる連携が必要です。
- ・体験教育の充実や特色ある学校づくりを進めるためには、地域との連携が必要です。
- ・道徳教育、人権教育、特別支援教育の推進及びいじめ・不登校問題の解消に向けた取り組みの充実が必要です。
- ・教職員の指導力向上のため、教職員研修や指導法の実践的研究が必要です。
- ・小・中学校、公立幼稚園及び共同調理場の修繕・改修を計画的に行い、施設の長寿命化を図る必要があります。
- ・地元産食材の使用及び食物アレルギーへの対応等、安心・安全な給食の提供が必要です。

## 施策計画

### 1. 学校教育の充実

- ・外国語教育やICTの活用など魅力ある授業づくりと幼稚園、保育所等、小・中学校の連携の強化及び家庭、地域との連携充実を図ります。
- ・自立した大人に育てるため、地域と連携して、地域にある歴史や文化、豊かな自然の中で体験的な学習活動の充実と地域とともにある特色ある学校づくりを進めます。
- ・特別支援教育の支援体制の整備・充実、道徳教育、人権教育の推進、いじめ・不登校問題の解消に向けた取り組みの充実を図ります。
- ・学校現場における人材育成の観点からのOJTや、指導力を高めるための教職員研修を充実させるほか、市指定教育研究推進校を指定し、指導法の実践的研究を推進します。

|      | 指標名                        | 調査方法      |
|------|----------------------------|-----------|
| 成果指標 | 全国学力・学習状況調査の全国平均正答率を上回る項目数 | 全国学力・学習調査 |
|      | 学校を楽しんでいると感じる児童・生徒の割合      | 独自調査      |
|      | いじめ解消率                     | 独自調査      |

### 2. 教育を支える環境づくり

- ・小・中学校及び公立幼稚園施設の危険箇所、老朽箇所を把握し、計画的に修繕・改修を行うことで、長寿命化を推進し、安全・安心な教育環境の実現を図ります。

|      | 指標名                   | 調査方法 |
|------|-----------------------|------|
| 成果指標 | 学校を過ごしやすいと感じる児童・生徒の割合 | 独自調査 |

### 3. 学校給食の充実

- ・地元生産者や関係機関と連携し、地場産の食材を活用して、地元の料理を取り入れた地産地消を推進します。
- ・老朽化している共同調理場を計画的に修繕・改修を行うことで、安心・安全な給食を提供します。

|      | 指標名                       | 調査方法 |
|------|---------------------------|------|
| 成果指標 | 品目ベースの地産地消率<br>(天草産食材の品目) | 独自調査 |

関連する SDGs ゴールマーク



基本構想

【理念】ともに学びともに育つまち

【ありたい姿】4. 生涯にわたり学び、学習活動の成果を地域社会で生かすことができる

基本計画

政策名 大学等との連携

現状

- ・大学等が持つ人的・知的資源を活用し、多様化・複雑化する地域の課題解決や地域を担う人材の育成に取り組んでいます。
- ・専門的な分野において、連携事業に取り組んでいます。
- ・大学教授等の専門的な知見を活かし、各種審議会等の委員への起用を行っています。
- ・高校卒業後は、約9割が進学や就職のため市外へ転出しています。
- ・高等教育機関の設置又は誘致に向けた調査・研究に取り組んでいます。

課題

- ・人口減少や少子・高齢化が進み、地域の産業やまちづくりを担う人材が不足しており、持続的な地域づくりに困難が生じています。
- ・大学等と連携して行う講座等への参加者の確保が難しい状況にあります。
- ・専門的な知識や技術を習得する機会が少ない状況にあります。
- ・高等教育機関が看護専門学校しかないため、大学進学等を目指す人材は転出せざるを得ない状況にあります。

施策計画

1. 大学等と連携した人材育成と専門的支援

- ・大学等との協働による専門的な分野の調査・研究を進めます。
- ・各種審議会等の委員に専門的知見を持つ大学教授等の起用を推進します。
- ・大学等との連携により各種講座等を開催し、学びの場の確保に努めます。
- ・高等教育機関の設置又は誘致の検討を進めます。

|      | 指標名                  | 調査方法 |
|------|----------------------|------|
| 成果指標 | 大学等との連携により取り組んでいる事業数 | 独自調査 |

関連する SDGs ゴールマーク



## 基本構想

【理 念】ともに学びともに育つまち

【ありたい姿】4. 生涯にわたり学び、学習活動の成果を地域社会で生かすことができている

## 基本計画

### 政策名 生涯学習の推進

#### 現 状

- ・市民のニーズや地域の特色を活かした公民館講座など学びの機会を提供しています。
- ・青少年の健全育成に関する情報提供及び家庭教育支援のための講座等開催による意識啓発に努めています。
- ・複合施設ここらすや地区コミュニティセンター等は、様々な学習の機会や市民活動の場となっています。
- ・様々な知恵や特技を持つ人材を発掘し、子どもたちの学習支援及び地域行事、郷土芸能などを伝承する機会をつくり、地域と学校との連携・協働の推進に取り組んでいます。
- ・社会教育施設の複合化を図るとともに、施設ごとの管理運営方針等に基づき、計画的に修繕、改修及び管理運営をおこなっています。

#### 課 題

- ・生涯学習への市民の関心や意欲は高いものの、参加者の固定化という偏りがみられるため、地域の身近なコミュニティセンター等を活用した幅広い年齢層に向けた出前講座や家庭教育講座など各種講座の周知方法を工夫し、学習の機会を提供する必要があります。
- ・複合施設ここらす内の中央図書館など生涯学習の拠点機能を活かし、読書活動の推進や学びの機会につなげる必要があります。
- ・地域と学校が連携・協働して人材の発掘により子どもたちの学習支援及び地域行事、郷土芸能などを伝承する機会をつくる必要があります。
- ・社会教育施設の統廃合、用途廃止等も検討していく必要があります。

#### 施策計画

##### 1. 生涯学習の機会の提供及び環境づくりの推進

- ・知りたい、学びたいなど市民の学習意欲を引き出し、関心の高い講座などニーズに対応した市民が学習に参加しやすい環境づくりに努めるとともに、幼稚園、保育所等、小・中学校等を通じて、青少年の健全育成に関する情報提供及び家庭教育支援のための講座等開催による意識啓発に努めます。
- ・複合施設ここらす内の中央図書館など生涯学習の拠点機能を活かし、読書活動の推進や学びの機会につなげます。
- ・地域と学校が連携・協働して、地域全体で子どもたちの学びや成長を支え、地域の未来を担う子どもたちを育成します。
- ・社会教育施設については、計画的に修繕、改修を行うことで、長寿命化を図るとともに、複合化や用途廃止等についても検討します。



|      | 指標名                                   | 調査方法               |
|------|---------------------------------------|--------------------|
| 成果指標 | 学びや学習の活動（自主学習、講座、研修、読書など）に取り組んでいる人の割合 | 独自調査<br>（参加者アンケート） |
|      | 地域全体で子どもたちの学びや成長を支えていると思う人の割合         | 独自調査               |

関連する SDGs ゴールマーク

